

ルネサスで大リストラ計画

エレクトロニクス
那珂工場も

新会社発足で4千人の大リストラ

半導体大手のルネサスエレクトロニクスは、グループの全従業員4万7千人の約1割に相当する約4千人の人員削減を柱にした、大規模なリストラ計画を発表しました。

同社は、今年4月に日立と三菱の合併企業である「ルネサステクノロジ」とNECの子会社の「NECエレクトロニクス」が経営統合して発足した、国内第1位、世界第3位の半導体メーカーです。統合後の経営体制を固める「100日プロジェクト」でリストラ策を検討していました。

4千人の人員削減は、大半を今年度中に実施します。早期退職者を募集するほか、大株主のNECや日立、三菱に一部従業員の引き受けを要請するとしています。このほか、約1千人を成長の見込めるマイコン分野などに配置転換させます。

生産体制見直し対象に「那珂工場」も

生産体制も見直し、「最先端技術を活用する製品の製造部は台湾、米国企業の2社に委託する。直径300ミリの大口径シリコンウエハーを使った半導体を製造する鶴岡工場（山形県鶴岡市）と那珂工場（茨城県ひたちなか市）は、電子機器を制御するマイコンなどの量産拠点に位置付ける」計画です。

また、国内に約20カ所ある生産拠点のうち、設備が古く、生産効率も低い工場は閉鎖するか、規模を縮小するとしています。

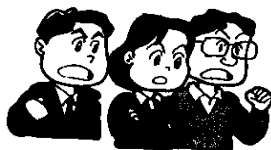
早期退職の会社目標は1200人

早期退職は、想定人数は1200人で、2010年度末までに実施されます。対象は「40歳以上」かつ「勤続5年以上」で「会社が認められた者」という条件が加えられています。会社が必要と判断した社員は取得できないようです。

新会社発足に先立ち、NECエレクトロニクスで685名、ルネサスで600名、日立超Lで230名と、ここ2年の間で1515名の早期退職を実施済みであり、会社目標1200名の実現のためには、厳しい退職勧奨があると予想されます。

休みを返上して生産

国内半導体メーカー各社が、薄型テレビなどデジタル家電向け需要の好調を受け、夏休みを返上して工場を稼働させています。ルネサスエレクトロニクスは、家電などで幅広く使うパワー半導体を生産する滋賀工場（大津市）や、電子機器を制御するマイコンなどの山口工場（山口県宇部市）を含む10工場を、8月7～15日の夏休み期間中も操業。自動車向け半導体では「種類によっては生産が間に合わない製品もある」（同社）という。（「共同通信」報道より）



ルネサス関連労働者懇談会

ルネサス懇

<http://www.renesaskon.net/>

日立懇

<発行>2010年9月号

<日立・勝田地区版>

日立関連労働者懇談会

〒108-0073 東京都港区三田3-2-20

(電機労働者懇談会気付)

TEL (03) 3455-6006 FAX (03) 3451-3595

<http://www.hitachikon.net>

Eメール info@hitachikon.net

★最寄の連絡先 090-8747-6239 (馬場)



夏の風物詩 (健康管理も大切)

全国的に熱中症で多くの人が亡くなるほどの猛暑が続いている今年の夏。A.E.パワーでは、月一回ウオーキング&ジョギングの行事が行われています。健康増進に大変いいことです。毎回、多くの人の参加があります。が、さすがに夏場は参加する人が激減しています。賢明な選択だと思えます。一方で、毎日の朝礼を厳しい日差しが照りつける屋外で行っている部署があります。長い時は30分近くの時もあります。こんな状況で内容が伝わっているのか疑問です。

「かわいそうだな?」「人体実験をやっているのかな」等、周りからは好意的な受け止めは聞こえてきません。せめて、建屋内で出来ないものなのでしょう。病人が出てからでは困りません。危機管理の一環として一考を望むのは同じ従業員として当然のことと思います。

(A.E.パワー)

屋外の自転車置き場に喫煙所を設置

リフレッシュルームの脇に喫煙所がありますが10時と15時の休憩時間には入りきれず、屋外の自転車置き場に喫煙所ができました。建屋中央入口の近くで便利な所にあり利用する人が多くなりました。雨・風・雪の時の対策が必要になりそうです。

タバコがさらに値上げになることだし、健康のためにニコチン依存症から抜けたらと思うのですが。

(国分)

どっちの 万歩(歩数)計に?

職場では「歩くムダを省いて効率的な仕事を」と万歩計で一日の歩数を計測していました。あらたに健保からは日立創業100周年記念で健康管理のためにと万歩計が配られました。「仕事では歩くな!健康のためには歩け!という、どちらか迷ってしまふ」との声。(国分)

歩数計が 「2つあってもなあ」

日立健保から、日立創業100周年を記念して「日立創業100周年記念ロゴ入り歩数計」が配布されました。「この機会に健康づくりに活用を」ということですが、ウオーキングしている人の多くはすでに歩数計(万歩計)を持っています。また、携帯電話にも歩数計の機能があり「2つあってもなあ」という人もいました。また、「会社ではなく健保からなの?健保は財政厳しいと聞いたが」の声も。それでもコンパクトなので身に付けている人が結構いました。ちなみに、市販価格をネットで調べたら、2,670円でした。(大みか)

再雇用闘争の 報告会を開く

日立工機で再雇用を求めて闘っている堀さんの報告会がひたちなか市内で開催され、地域の支

援者など会場いっぱいに参加で元気のである集会となりました。この半年間の職場内外の運動で「日立工機ともあるう会社か...」の世論と、個人加入した電機ユニオンと会社の話し合いで文書確認し、再雇用問題の解決に向け大きく前進した意義を確認しました。法律に基づき希望すれば誰もが継続雇用できる職場を実現するまで共に奮闘する決意と、企業の社会的責任を果たせ、地域の雇用を守れとの挨拶が各団体からありました。(日立工機)

選挙のための 執行部増員はやめて!

先の日立労組大みか支部の定期大会で、支部執行部役員1名増員が決まりました。職場に提案時、増員理由の1つに「茨城県議会議員選挙候補擁立による政策制度改善への取組み強化」がありました。また、「増員により組合費も値上げする」というものでした。組合の選挙活動には職場から批判も多いです。執行部1名の年間必要経費は1千数百万円です。ある職場では、「組合員の生活が苦しい中、組合費を上げるのは本末転倒。選挙目的での増員はやめてほしい、組合は現状の人員でできることをやってくればよい」という意見がだされ、執行部の増員提案が否決されました。(大みか)

